

北広島町内での新型コロナウイルス感染症の患者の発生について(20 例目)

4月24日(土)、広島県から本町で20例目となる新型コロナウイルス感染症の患者が確認されたとの発表がありました。

現時点で把握している情報は次のとおりです。

【患者概要】

- ①年代:10 歳代
- ②居住地:北広島町
- ③症状経過:4月23日(発症日) 発熱、咽頭痛
- ④結果判明:4月23日
- ⑤入院等の状況:調整中
- ⑥他事例との関連:県内感染者の濃厚接触者
- ⑦県外往来:なし

○「3つの密」の回避やマスクの着用、こまめな手洗い、咳エチケットを徹底するとともに、発熱、咳等の症状が出た場合には外出を控え、かかりつけ医か「積極ガードダイヤル」(☎082-513-2567)にすぐに相談してください。

○季節の行事等における注意点や家庭内での感染防止実践例について、日常生活の中で、意識して行動して下さい。

○飲食店を利用する場合、物理的な対策等が導入されている店舗等を利用してください。

○緊急事態措置等の実施地域との往来は最大限自粛するとともに、直近7日間の10万人当たり新規陽性者数が15人以上の地域との往来は慎重に判断してください。

○事実と異なる情報の拡散、感染者やその家族、医療福祉関係者等を、誹謗・中傷・差別することは決して行わないでください。